

武埜三山 たけはらさんざん 隨筆家。明治二十一年八月十五日秋田縣生れ、昭和二十八年四月二日歿（八六—一九六三）。本名所吉。『秋田魁新報』記者となり、終戦直後社長就任も、昭和二十二年公職追放処分。二十五年解除、その後新報社取締役、秋田市長。  
 著書『單純な男』（昭和二十一年八月十日紅玉堂書店）、『離村記』（昭和二十九年十一月一日龍屋齋）、『秋田の人々』（昭和二十九年一月七日秋田・秋田県広報協会）等。

